



新都建第 25 号
平成19年 4 月24日

国土交通省道路局長 殿

新宮町長 中野 昌昭



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

標記のことについて、下記にとおり回答致します。

記

具体的な意見

- ① 北九州福岡道路の計画路線の早期実現。西鉄宮地嶽線で廃線になった新宮・津屋崎間の道路整備の早期実現。
- ② 新宮町の国道495号沿線には福岡県立粕屋新光園、福岡養護学校、福岡コロニーなど障害者施設があり、障害者や高齢者からも国道495号のバリアフリーに対応した歩道整備を早急を実現してほしいという要望が強い。現在歩道設置工事は行われているが、単年度事業量が小さく時間がかかっているため早期に歩道整備完了を望む。
- ③ 現在都市高速は香椎まで来ている。さらに福津市までの延伸を要望する。
- ④ 国道3号線大森交差点は北九州から志賀島への通行が増え渋滞を起こしている。渋滞緩和のためには、都市計画決定している三代・的野線（大森交差点から県道筑紫野古賀線まで）の早期着工が必要である。
- ⑤ 国道495号線夜臼交差点の朝夕通勤ラッシュ時の交通渋滞が激しく、早急に歩道設置と併せて交差点改良を要望する。
- ⑥ 国道3号線の信号機に時差信号・矢印信号等の整備を要望する。
- ⑦ 福岡都市圏の環状線の道路計画策定を要望する。
- ⑧ 長期的計画ではあるが物流ネットワーク道路として新宮町から直方（トヨタ自動車）までの道路整備計画策定を要望する。